

憲法9条ねっと

ホームページアドレス: <http://www.mc.ccnw.ne.jp/kyujou/>

発行者: みなと医療生協「九条の会」事務局 連絡先: 熱田区六番2丁目7-19 大川浩正方 (FAX) 651-6309

みなと医療生協「九条の会」 一周年記念講演会を開催

9月27日(火)に、レインボーセンター7階にて、みなと医療生協「九条の会」一周年記念講演会が開催されました。

当日は、190名の参加で、この一年で会員が379名(発足時106名)となり、3倍以上の会員増でこの日を迎えることができました。

まず始めに、女性職員による朗読劇「この子たちの夏」、滅多に観ることができない医師による合唱「この演目は、参加者から」とっても良かった。また聞きたいなど多くの方に絶賛された。が行われ会場を盛り上げます。次に、事務局より「みなと医療生協「九条の会」この一年のあゆみ」と題して、これまでの活動経過を振り返りました。

九条を守って戦争をしない国へ...
もっと大きな九条の会を



「九条を守ろう」と集まった190名の会員。それぞれが出来ることから始めようと、心をひとつにしました。

戦争の悲惨さを語り継ぐのが私の仕事 神谷則明氏、731部隊を語る

記念講演は当初予定していた「元731部隊」の元少年兵 篠塚良雄さんが「病気のため、同部隊に所属されていた父親の証言を語り継ぐ神谷則明さん(名古屋国際高校・社会科教諭)のお話を聞きました。協立総合病院の患者利用者でもある神谷さんは、映像や資料を紹介しながら731部隊の犯罪やその責任などについて熱く語ってください、参加者に戦争の非人間性と平和の大切さを訴えました。話の中で、現在の教育の問題(教科書検定や君が代斉唱の教職員への強制など)にも触れ、憲法九条を変える動きと一体として行われていることなどの話がありました。

神谷さんは最後に「戦争できる国に向かう今、父や篠塚さんの思いを受け継いで731部隊について語り継ぐことは、私の任務だと考えている」と、その強い決意を語られました。会場からは「自分の親も関わっているのではない」「60年たってもその被害は続いている」「など、731部隊に関わるそれぞれの思いが語られました。

当日の、みなと医療生協「九条の会」へのカンパは1万4000円でした。
たくさんのカンパをありがとうございました。

国民投票になったら NOの審判を!

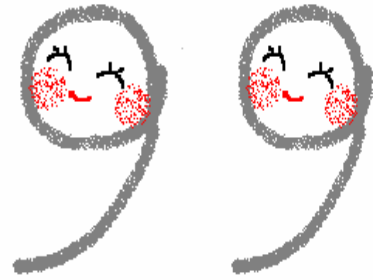
現在の国会は、先の衆議院選挙で改憲勢力が多数を占める力関係となりました。憲法は国民投票でしか変えることができません。仮に投票になった場合、国民過半数の反対票があれば憲法は変えることはできません。地域の半分以上の人に「九条を守ろう」の輪を広げましょう。

11月3日(水) 憲法九条を守ろう 05年県民のつどい

上記日程(13時開演)で鶴舞の名古屋市公会堂にて、愛知九条の会、九条の会主催で、呼びかけ人の一人である奥平康弘氏が講演を行います。各地域の九条の会の紹介コーナーでみなと医療生協「九条の会」もパスターなど展示する予定です。ぜひお越し下さい。

一周年記念講演会の 皆さんの感想

神谷氏の講演を聞いて...



実感がこもっていた。真実を語ることの大切さ、知ることの大切さ。大切に生きることの大切さ、を再確認した。孫たちの為に行動しよう。

731部隊のことは前から聞いてはいましたが、真実を知ることが出来たのは初めてです。

一語一語が胸にジンとききました。教科書問題、九条の問題、平和の問題が今大変なことになっていると改めて思います。

戦争の恐さを改めて感じ、今また危険が迫っていることがわかりました。子どもがいる母として、子どもたちに平和を引き継ぐ責任を感じています。

私は戦争を知りません。しかし、自分の国がどこへ向かっているか関心のない人はいないと思います。国が犯してきた過ちを隠さず、人に話して反省していこうと思います。

恐ろしい人体実験の話をよく親御さんから聞いてくれたと思います。親の言いたかった事をこれからも語り続けてほしいです。正しいこと、悪いことをはっきり言える世の中にしていきたいです。

『家庭で、地域で、職場で・・・九条語って』

記念講演の最後に江間医師は、『一人一人が自分の住む地域で、多くの人に憲法九条の話をしよう。そして、地域、職場に九条の会をたくさんつくろう』と呼びかけました。

先菜きん

